

留学だより Vol.5

こんにちは。5回目の留学だよりになります。留学生活も半分が過ぎ、今から帰国のことを考えて少し寂しい気持ちになります。それだけこちらで楽しく過ごすことが出来ているので感謝しながら生活している今日この頃です。今回は前回、書けなかった冬にあったことを書きます。雪関係の話が多めですが、楽しんでいただけたら幸いです。

1. 遂に積雪

先日（1月17日）ついに私が住んでいるところでも雪が積もりました。16日の夜から降り続けて、17日も午前中たくさん降っていたので snow day で休校になりました。これほどの積雪は滅多にないそうです。朝、学校から家で温かくして安全に過ごしてね、という趣旨の連絡が来たのですが、子どもは久しぶりの積雪を前に家に留まっている訳もなく、私も友達と校庭に繰り出しました。

翌日からは学校が始まったのですがスクールバスは走っていなかった（スクールバスがないのに何故学校があるのかと皆文句を言っていました）出席率は良くて6割程度でした。期末前の休校だったので範囲が終わるかやきもきしていた先生方の姿が若干、小石川で見た光景と重なりました（笑）。



2. スキーチーム

カナダと言えばスキーなどのウィンタースポーツを思い浮かべる方もいると思います。やはりこちらではスキーまたはスノーボードをやっている人がとても多いな、と感じます。私の学校ではスキー・スノーボードのチームがあり、冬の間参加しています。練習は学校からスクールバスに乗ってフェリーで海を越え、そこから2時間ほどバスで移動してウィスラーというところで行っています。実はこの場所はスキーやスノーボードをする人の間でかなり有名なスキー場で2010年のバンクーバーオリンピックや世界大会が過去に開催された場所なのです。自分も日本でスキーをしていた時からウィスラーの良さを聞いていて、いつか行けたらいいなと思っていたので自分が行けることになったときはとても嬉しかったです。



地図上の左下の青い丸が学校のあるところ、右上の青で囲んでいる地名がウィスラーです。直線距離では70 km以上あるのでスキーの練習の日は朝4時半に起きなければいけないのが少し辛いです。

一度地図右下のバンクーバーあたりにフェリーで出て、海岸線に沿って北上します。帰りにバスから見える夕焼けがとてもきれいです。

スキー場は聞いていた通りとてもいいところでした。12月は雪があまり良くなかったのですが、1月は雪の質がとても良くて滑りやすかったです。その一方で、ウィスラー自体が日本のスキー場と比べ物にならないほど大きく、迷子になってしまいます。また、ほとんど自然のままの山をスキー場に行している上に立ち入り禁止の区域もほぼない（その分自己責任です）ので気にせずに滑っているとコースを外れてしまうので気を付けることが沢山あります。たまにコースのはずなのに普通に岩があるところもあります。



また、チームに入ったことで今まで知り合っていなかった人たちと友達になることが出来ました。初日こそ緊張したけれど今は移動中のバスで音楽をかけて歌ったり、喋ったりする移動の時間や、皆で乗るリフトやゴンドラの時間が大好きです。もうすぐシーズンが終わるのが残念ですが、残りの機会を楽しもうと思います。

3. 驚いたこと

今月もこれまでの生活で驚いたことを紹介します。こちらでの生活に慣れてくると驚いたことにも慣れてきて、忘れてしまうので最近は思い出す度に書き留めています。

① 乳製品の種類の豊富さ

スーパーに行くといつも牛乳やヨーグルト、チーズと言った乳製品の種類の多さに驚かされます。牛乳だけでも、Skim milk、1%、2%、3.25%、6%とあり、植物系も Soy milk、Almond milk、Coconut milk、Rice milk などがあります。日本の牛乳に一番近いのは 3.25%かなと感じました。余談ですが、カナダは自国の酪農を守るために他国からの牛乳の輸入を制限しているそうです。このことが種類の多さに関係していることの一つなのかな、と思いました。

② くしゃみした時

これはこちらに来た当初に驚いたことです。英語圏では誰かがくしゃみした時に“Bless you.”と言う人が多いそうです。少なくとも私の住んでいるところはそうです。直訳すると「神の祝福がありますように」と言うような意味なのですが、くしゃみで大きく息を吐き出すため、また吸った時に体に悪いものが入ってくる、という迷信が由来だそうです。

③ 返品、交換が当たり前

こちらでは購入後の返品や交換が日本より一般的に感じます。必ずしも不良品であるわけではなく、サイズ感が思っていたのと違ったとか、デザインが気に入らなかったなどという「こちら側」の都合でも受理されることがほとんどみたいです。(ダメだったケースは見たことがないです。)

今月の留学だよりは以上です。試験に課題、プレゼンテーションにと慌ただしかった学期末も終わり、ついに Semester 2 が始まるところです。先月号でも書いたように、また新しいクラスメイトや先生方と授業を受けることになるので、少し緊張していますが楽しみな気持ちが大きいです。

次号ではカナダでの学期末の話と新学期のことをメインに書こうと思います。日本とはまた違う忙しさがありました。ここまで読んでくださりありがとうございました。